

釣銭機の清掃 (ECS-777)

★注意★ エアダスターは使用不可

■可燃性ガスは発火の危険性があります！

現在市販されているスプレータイプのエアダスターは、その殆どが可燃性の製品です。(使用ガス:HFC-152aやDMEなど)

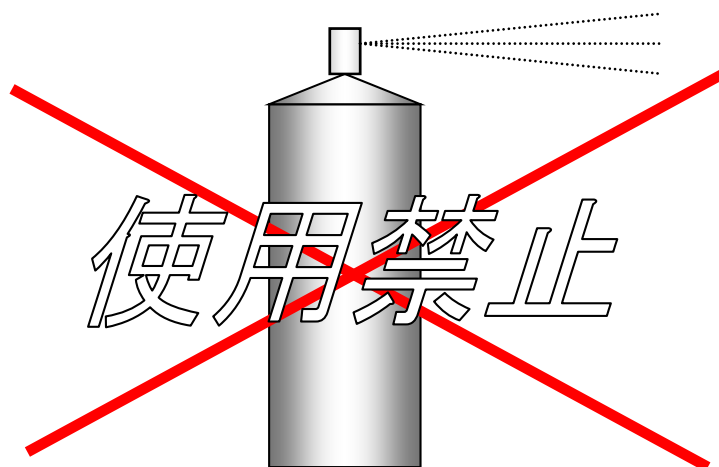
釣銭機に吹きかけ内部にガスが溜まった状態で使用すると火災の危険性がありますので、エアダスターは使用せず、添付のブロアを使うようにして下さい

■不燃性ガスにも問題有り！

不燃性のガス(HFC-134a)を使用している商品も極少量流通していますが、発火の危険性は低いものの、別の問題があるため、使わないで下さい

逆さで噴射、若しくは、長時間噴射すると、液状のガスを噴射することがあります

この液化ガスは気化熱によって非常に低温となる為、釣銭機の部品を壊したり、結露の水滴によってショートや腐食の原因となることもあります



清掃用具について

■ 付属の清掃用具

ブロア

クリーニングクロス



釣銭機には、ブロア、ピンセット、クリーニングクロスの3種類の清掃用具が添付されています

普段の清掃はブロアで釣銭機に溜まったホコリや金属粉を吹き飛ばしてください



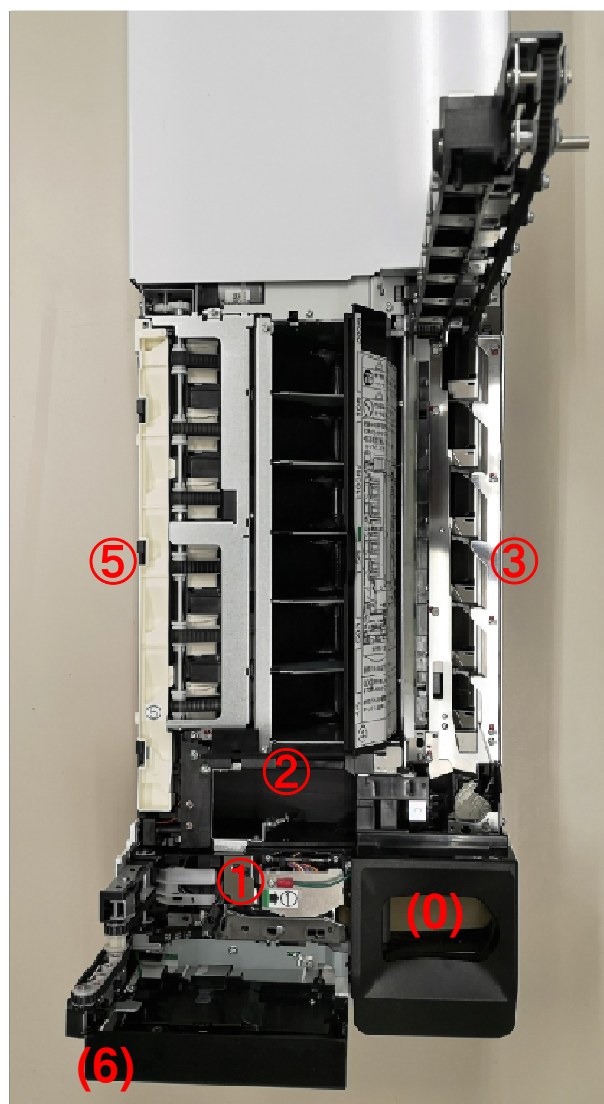
ピンセット

■ ブロアの使い方



手のひらの中に納め、握りつぶすように押しとより強い風を送れます

硬貨部の清掃箇所について



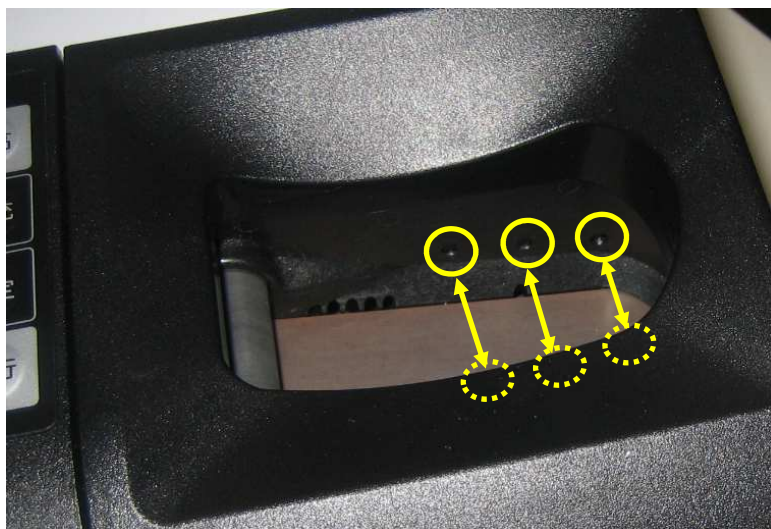
※ ユニットキー(白)を保守(右)に回し硬貨部を引き出して下さい。

- (0)硬貨投入口のセンサーの汚れ
- ①検銭部周辺の汚れ
- ②一時保留部の中のごみの有無
- ③振分部の汚れ
- ⑤出金搬送部の汚れ
- (6)硬貨出金口シュート部



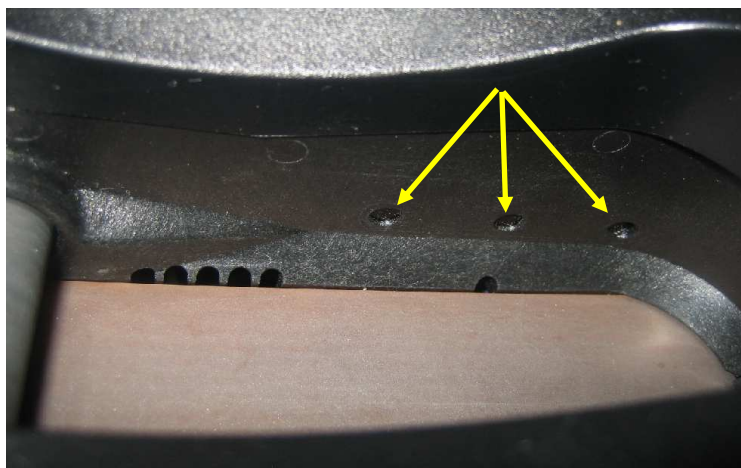
硬貨部の清掃

(0)投入口



ブロアを使って投入口センサー（黄色矢印）に空気を吹き付けてホコリを飛ばします

投入されたお金を感知するセンサーは黄色矢印の部分に3対あります

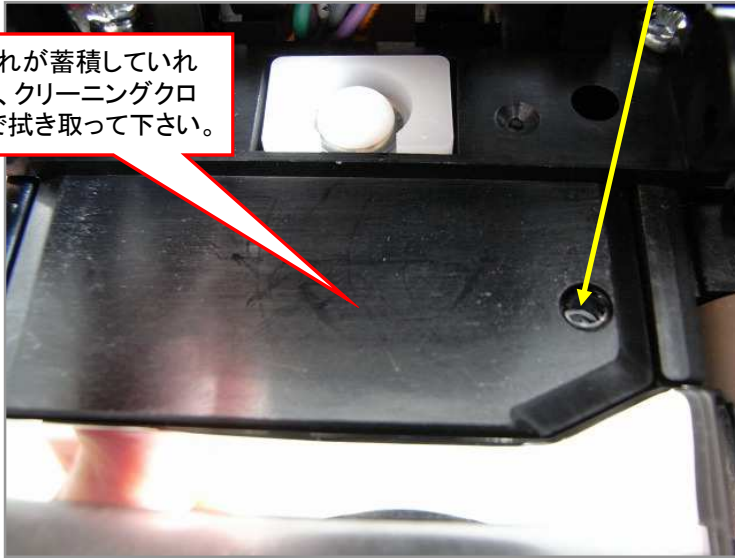


センサー（黄色矢印）には透明なプラスチックのカバーがしてありますので、この部分にブロアで取れない汚れが付着している場合は、クリーニングクロスで汚れをこすり取って下さい

硬貨部の清掃

① 検銭部

汚れが蓄積していれば、クリーニングクロスで拭き取って下さい。



光センサー

➡① を右に押し、検銭部を開けてください。

検銭部を開け周辺に溜まった金属カスやホコリなどを吹き飛ばします。

矢印部分に光センサーが有るので、汚れている場合はクリーニングクロスで拭き取ります。

また、ベース部分に手垢などの汚れが蓄積している場合は、硬貨が詰まったり、読みとらない等のトラブルが発生することがあるのでクリーニングクロスで拭き取って下さい



①-1 検銭振分部



➡① を右に押し、検銭振分部を開けてください。

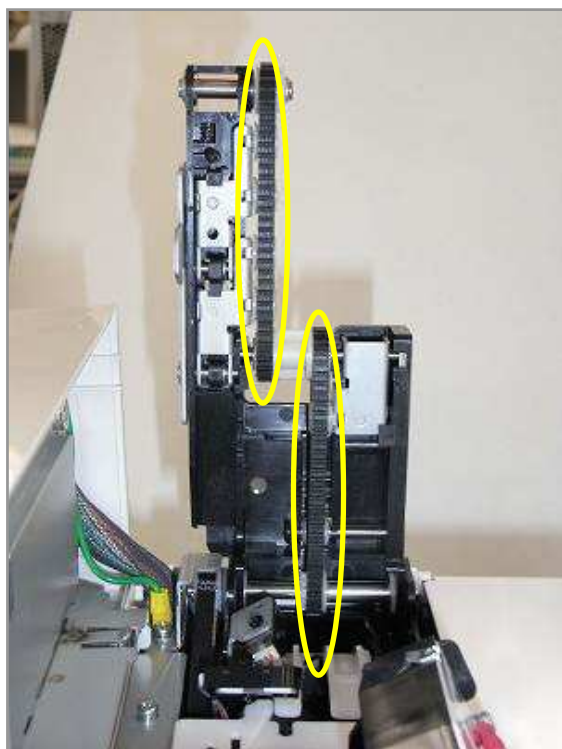
白色のゲート(黄色楕円)付近をブロアブラシで吹き飛ばします

ゲート付近にゴミなどが詰まっていれば、ピンセットで取り除いてください。



硬貨部の清掃

①ー2 検銭部搬送ベルト



搬送ベルト(黄色楕円)に髪の毛やホコリ、ゴミなどが絡まっていないか確認してください。有れば取り除きます


また、ベルト根元の歯車に汚れが付着していたら取り除いてください

ベルトにゴミが蓄積されると、硬貨リジェクトが発生する場合があります



② 一時保留庫



一時保留庫の蓋  を開けてください

一時保留庫の中を確認し、ゴミなどが入っていたら取り除いてください

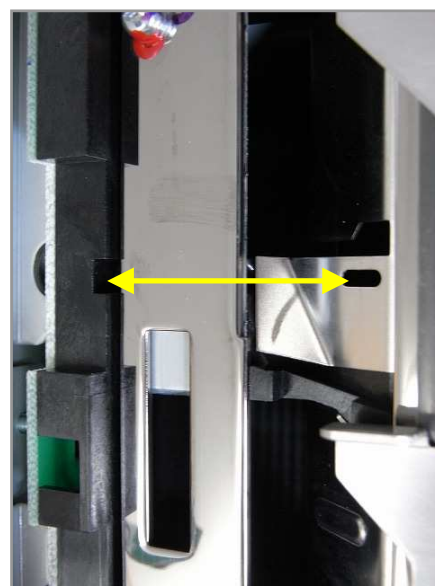
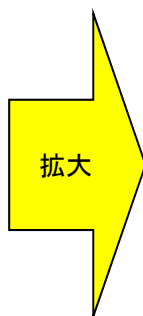
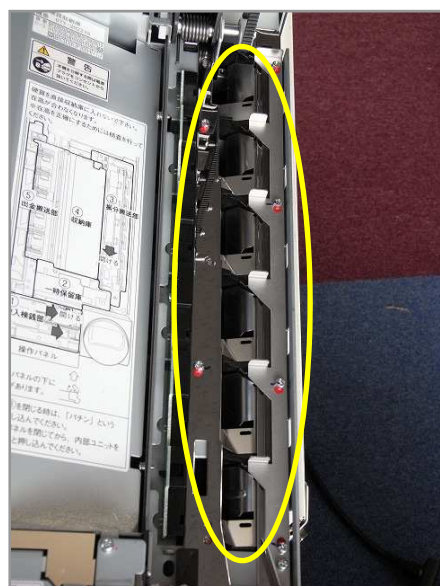


硬貨部の清掃

③振分部



振分部の ③ をつまんで奥行方向に跳ね上げて下さい。
この辺り(黄色矢印)に金属の粉が溜り易いのでブロアで吹き飛ばします

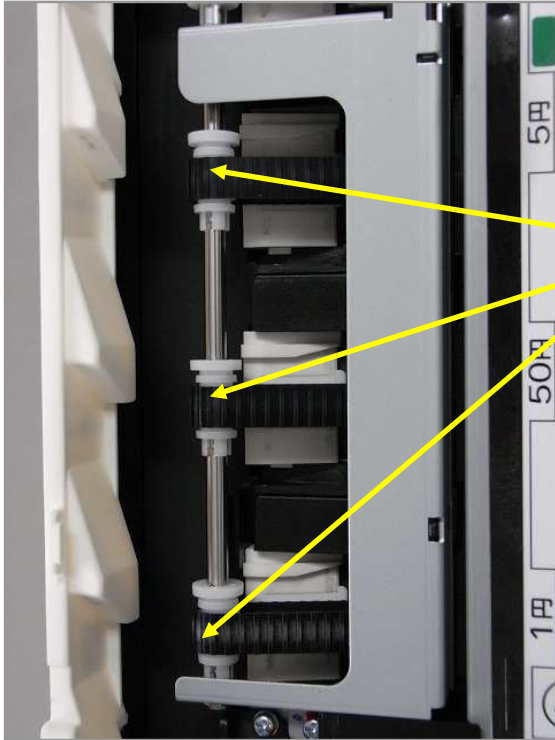


振分部をブロアで金属カスなどを吹き飛ばします。金属部分(鏡面・黄色楕円)の部分に汚れが付着している場合はクリーニングクロスで拭き取って下さい

各硬貨落下口には6対、計12個のセンサー(黄色矢印)があります。センサー付近が汚れていれば吹き飛ばします。

硬貨部の清掃

⑤出金搬送部



⑤出金搬送部を上を開けてください。

突起のあるベルト及びその下の白いプラスチックに異物が付着していたらブロー、クリーニングクロスで取り除きます。



⑤-1 出金搬送ベルト



上記の様に 出金搬送部のホコリを飛ばすと、ホコリやゴミなどは⑤の白いカバーの下に溜まります

この⑤カバーを横に開き、奥から手前にゴミを吹き飛ばして下さい

このように清掃すると、溜まっていたゴミは硬貨出金口に出てきます

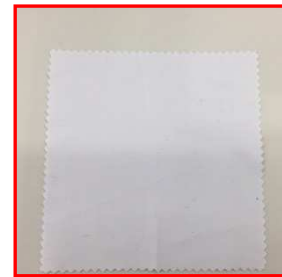
硬貨部の清掃

(6)出金口シュート部

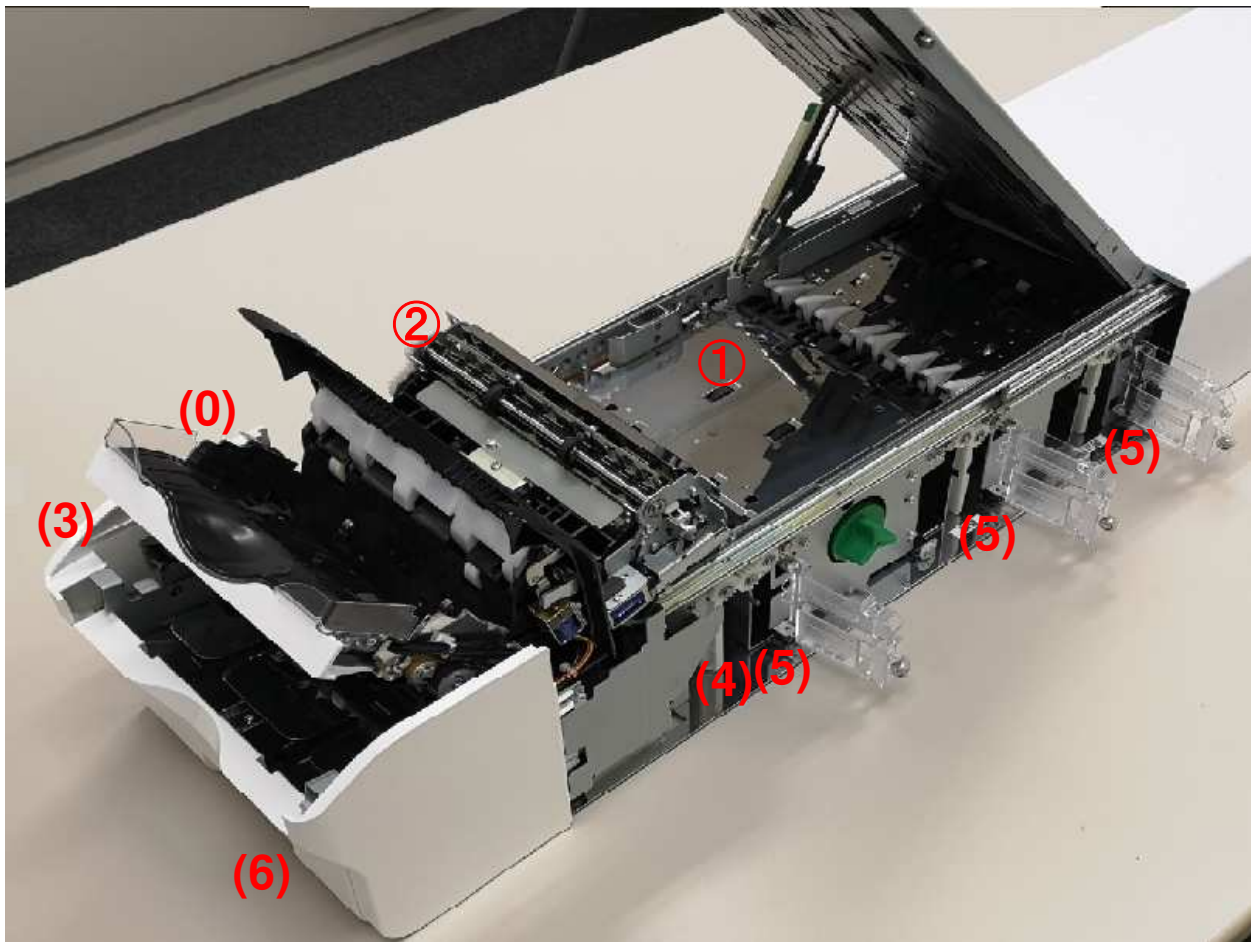


硬貨が出金トレイに出てくる
通路(シュート)部分をクリー
ニングクロスで、汚れを落とし
てください

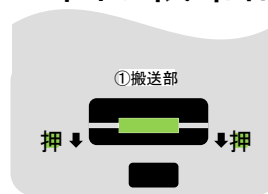
この部分に粘着汚れがあると
お釣りが途中で引っ掛かる事
があります



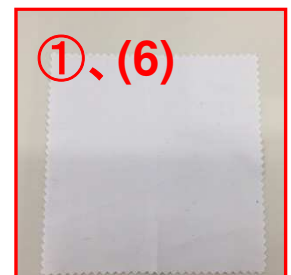
紙幣部の清掃箇所について



※ ユニットキー（白）を保守（右）に回し紙幣部を引き出して下さい。
 搬送部のラッチ（緑色バー）を
 引いて、搬送部を跳ね上
 げて下さい。

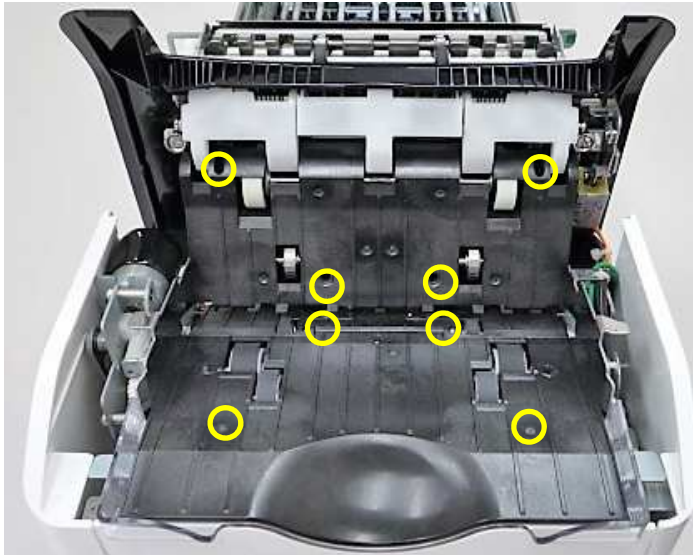


- (0) 紙幣投入口の汚れ
- ① 搬送部・入出金ゲートの汚れ
- ② 鑑別部の汚れ
- (3) 出金口の汚れ
- (4) 回収庫搬送路の汚れ
- (5) 収納庫の汚れ
- (6) 回収庫装着部の汚れ



紙幣部の清掃

(0)紙幣投入口



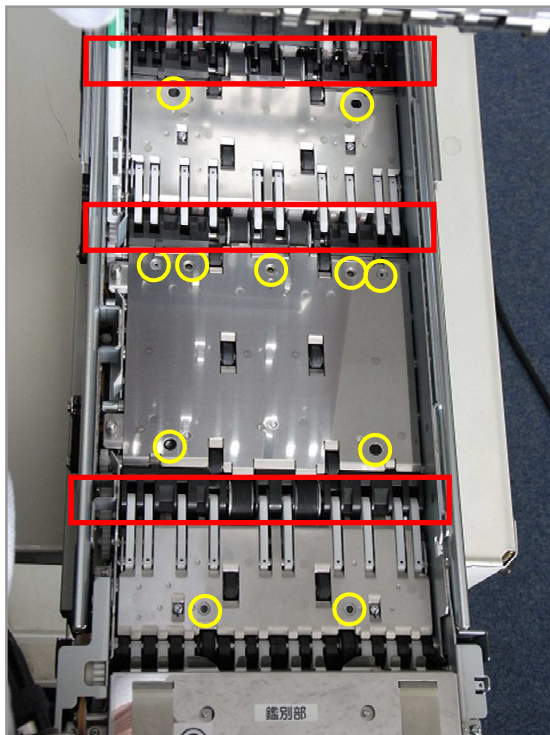
紙幣部を引出し、紙幣投入口(黒プラ部)を開けて、紙粉で汚れた部分をブローで吹き飛ばします

投入部には4対(8個)のセンサーがあります

センサー(黄色○)の上に汚れが蓄積している場合には、クリーニングクロスで拭き取って下さい



①搬送部



紙幣搬送部のラッチ(緑色バー)



を手前に引いて、搬送部を跳ね上げて下さい。

搬送面にブローでホコリを飛ばします

紙幣が金庫へ出入りするゲート部分(赤色口)は特に紙粉が溜まるのでよく吹き飛ばしてください

付着して吹き飛ばせない汚れは、クリーニングクロスで拭き取って下さい

水拭きは錆やショートの原因となりますので使用しないで下さい

通路には計11個のセンサー(黄色○)があります。上部カバー部分にも下のセンサーと相対する形で11個のセンサーがあります

紙幣部の清掃

②鑑別部



紙幣搬送部のラッチ(緑色バー)

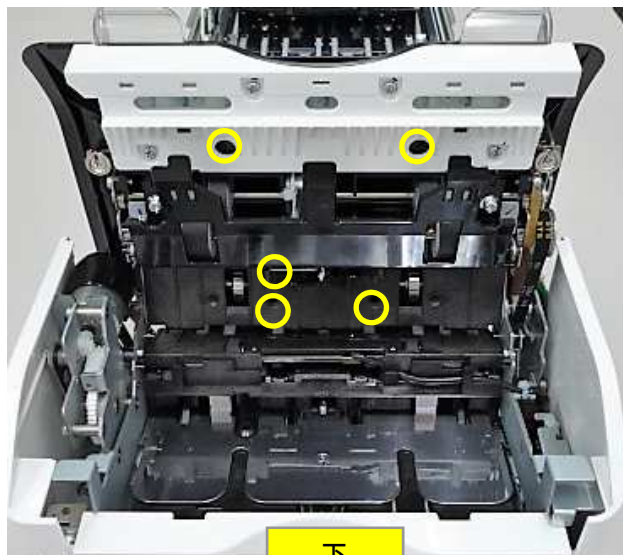
①搬送部
を手前(黒矢印に
引いて、搬送部を
跳ね上げて下さい。

鑑別部を持ち上げて、紙幣が通過する隙間にブローで空気を吹き付けゴミを飛ばして下さい

鑑別部は常に紙幣が通過するためゴミが溜まりやすく、この部分で詰まりが多発する場合には、隙間に紙の切れ端や異物が挟まっている事がありますのでブローで吹き飛ばして下さい

紙幣部の清掃

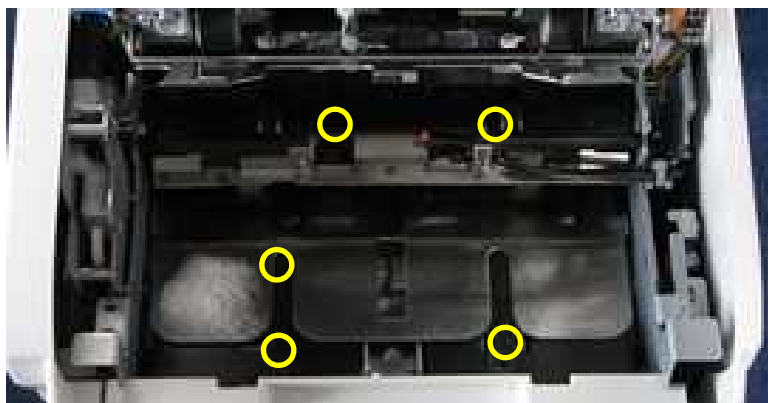
(3)出金口



紙幣投入口、出金口(シャッター上の白プラ部)を開け、紙粉で汚れた部分をブローで吹き飛ばします

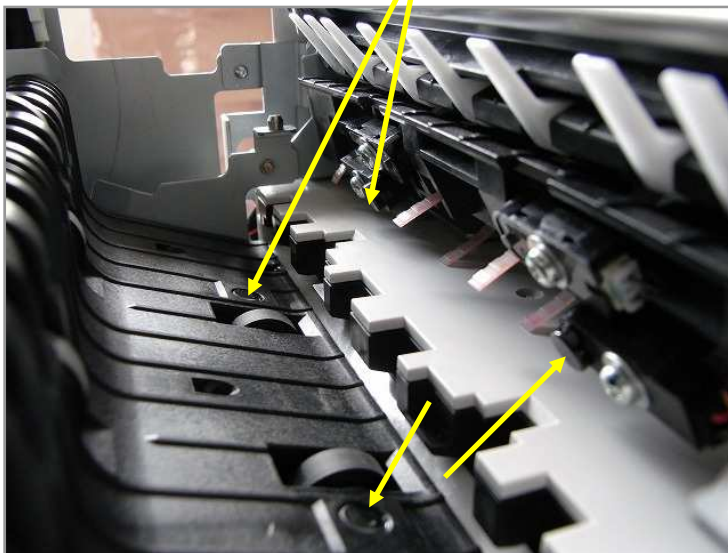
出金口には5対(10箇所)のセンサーがあります

センサーの上に汚れが蓄積している場合には、乾いた布で拭き取って下さい



紙幣部の清掃

(4)回収庫への搬送路

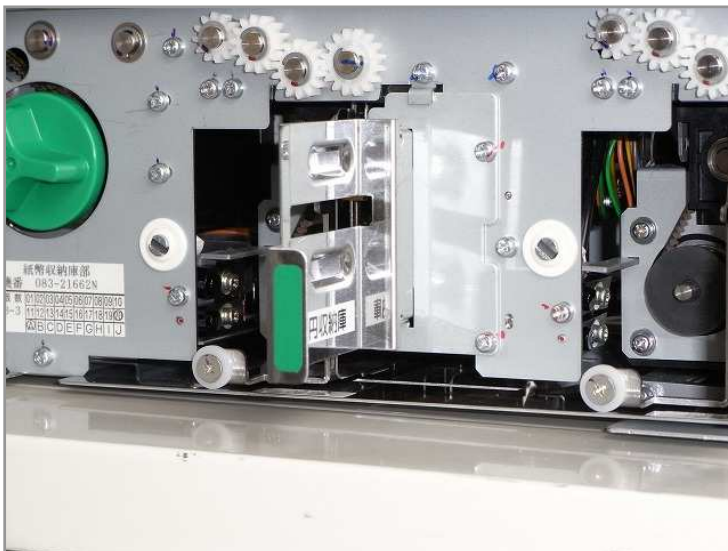


鑑別部を持ち上げて、回収庫への通路に溜まったホコリを飛ばします

センサーは矢印の所に2対あります



(5)収納庫内



マグネットで閉まっている混合庫、千円収納庫、精査庫の扉を開け、ブローで空気を吹き付けてホコリを飛ばしてください

また、周辺に貯まったホコリはブローで飛ばして下さい

